



とわに きらめけ わたしたちの命 東山動物園見学

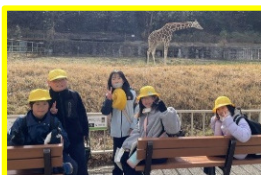
常磐小学校創立150周年記念を兼ねて、2月19日(水)に、全校児童で東山動物園見学に行ってきました。当日はこの冬一番の最強寒波到来ということで寒さ対策を整え、マスクや消毒等も用意して、感染症予防にも十分配慮しました。その甲斐あってか、動物園見学翌日の欠席者数は増加することなく、みんな元気に行って来ることができ安心しました。



東山動物園到着後は、まず学級写真を順に撮っていきました。私は、テーブルの上に荷物を置き、子供たちの誘導と写真撮影を行っていました。順調に進む中、突然「校長先生！」と叫ぶ声が…。振り返ってみると、テーブルの上に置いてあったスーパーの袋からラップに包んであったおにぎり1個を上手にくわえて、ゆったりと北園門の屋根の上に向かって飛んでいくカラスの姿が…。ものの見事に愛妻弁当のおにぎりを1個さらわれてしまいました。あつけにとられた私を見て、「校長先生、カラスさん喜んでよ」「カラスさん美味しいって言ってるよ」と何人かの子供たちが声をかけてくれて、子供たちの優しさに心がほっこりしました。



撮影後は学級や班別で行動し、動物の見学を仲間と一緒に大いに楽しんでいました。東山動物園は、コアラやレッサーパンダなどの人気の動物のほか、大きなゾウから小さなメダカまで約450種の動物たちがおり、この種類数は日本一で、多種多様な動物たちのユニークな生態が見られます。特に、半年前から日本で唯一公開されているコモドオオトカゲは、常磐小学校でよく見るカナヘビとは違って体長約2m70cm、体重約50kgと大きく迫力があり、子供たちは目を輝かせて見入っていました。また、ライオンやトラ、ホッキョクグマ、ゴリラ、キリンなどの人気の動物はもちろん、自然動物館の夜行性動物や爬虫類、両生類に興



味関心をもって見学する子もたくさんいました。

お弁当タイムでは、私は2,3年生と一緒に芝生広場で過ごしました。気温は低いものの風がなく太陽も照っていたので、子供たちは友達と仲良く青空の下で美味しそうにお弁当を



食べました。ジブリパークでは、トトロやまっくろくろすけ、カオナシなどのジブリにちなんだお弁当がいくつかありますが、今回もパンダやネコ、ベイマックスなどユニークなお弁当があり、味覚と視覚の両方で楽しませてくれました。保護者の方々の温かな思いが伝わってきました。食後に雪が降る時間が少しありましたが、子供たちは寒さに負けることなく、元気に楽しく動物の生態を観察しながら、仲間との校外学習を楽しんでいました。



帰着後、子供たちに感想を聞くと、「楽しかった！」と口をそろえて言い、子供たちが笑顔になれて本当によかったです。ありがとうございました。

